

Press Release



2026年5月28日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、兵庫県神戸市に企業版ふるさと納税を活用した寄付を実施

神戸市が実施する神戸まち・ひと・しごと創生推進事業に活用され、女性の就労支援・活躍できる環境づくりに貢献

トランスコスモスは、企業版ふるさと納税を活用し兵庫県神戸市への寄付を実施しました。5月27日、神戸市役所において感謝状の贈呈式が開催されました。



写真左:神戸市 地域協働局長 金井和之さま、
写真右:トランスコスモス 理事 関西サービス本部長 幸田 悟

トランスコスモスは2016年、兵庫県神戸市にオペレーション拠点を開設し、現在は約400人の従業員とともにコンタクトセンター、デジタルマーケティング、BPOサービスを提供しています。今回の寄付は、日頃より事業活動を支えていただいている自治体への感謝の意を表すとともに、多くの従業員が暮らし、働く地域の持続的な発展に貢献することを目的としています。

今回の寄付金は、神戸市が実施する神戸まち・ひと・しごと創生推進事業に活用され、女性の就労支援・活躍できる環境づくりに貢献します。

トランスコスモスでは、社会課題の解決を通じて企業としてのソーシャルインパクトを拡大し、社会全体の Well-being を最大化していくことをパーパスに掲げています。今後も、従業員および地域社会への感謝とSDGs推進の一環として、企業版ふるさと納税制度などを活用し、自治体のさまざまな取り組みを支援していきます。

■トランスコスモスのSDGsへの取り組み(<https://www.trans-cosmos.co.jp/company/sustainability/sdgs.html>)



トランスコスモスは“お客様の満足の大きさが我々の存在価値の大きさであり、ひとりひとりの成長がその大きさと未来を創る”を経営の基本理念とし、責任ある企業活動と people&technology を軸とした事業を通じて、SDGsの達成に貢献します。

トランスコスモスは、SDGsの17の目標とそれぞれにかかわる経営戦略において、自社の持続的成長の観点からそのリスクと機会を分析・把握することが重要と考えています。そのため、トランスコスモスの事業・経営資源とSDGsとの関係性を整理し、特

に重要性の高い社会課題を優先的に目標設定して定期的な達成状況の確認を行う専任組織として、トランスコスモス SDGs 委員会を設置しています。委員会では、従業員向け SDGs 教育(e ラーニング)、各部門代表者が参加する社内ワークショップの実施などを通じて、SDGs を軸とした社内外でのイノベーション活動を展開し、SDGs 活動の啓蒙と定着をはかっています。



※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です
※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することでお客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、アジアを中心に世界 36 の国と地域・187 の拠点で、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 46 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは、お客さまや社会と向き合い、構想から実行までを共に考え、共に挑み、共に実現してまいります。<https://www.trans-cosmos.co.jp>